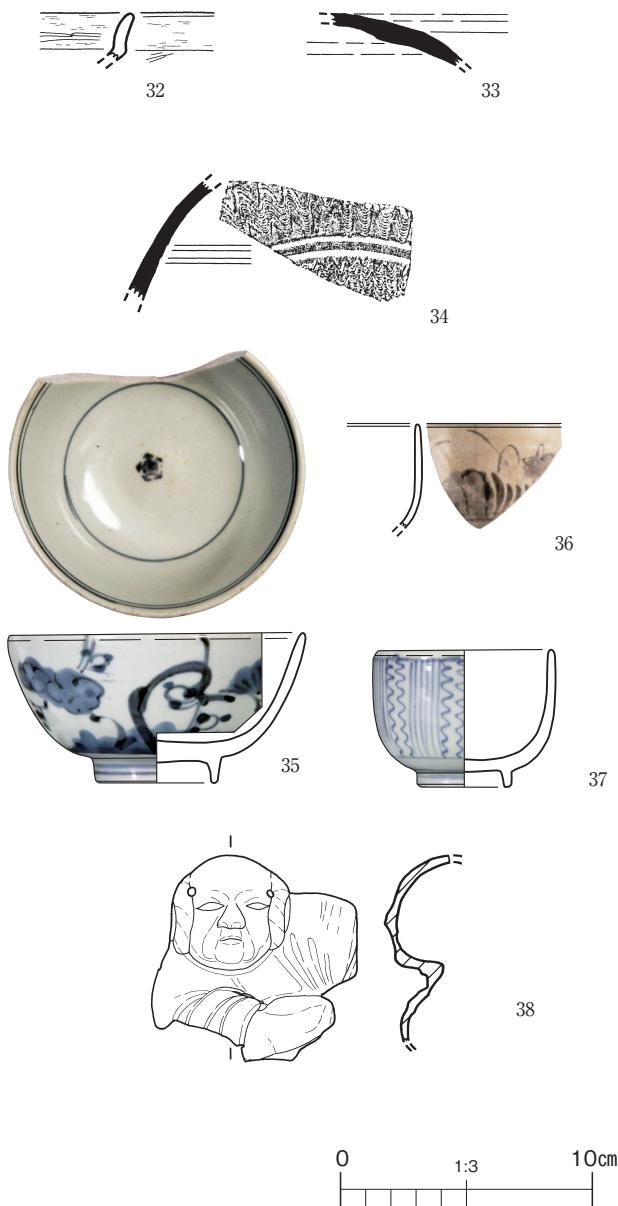
第16図 土坑9実測図 ($S = 1/30$)・
出土遺物実測図 ($S = 1/3$)第17図 その他の出土遺物 ($S = 1/3$)

第IV章 総 括

今回調査地では、古墳時代後期と近世の遺構、遺物が検出された。造成により縄文早期ローム層上位の土層は消失していたが、Ⅱ層及びⅢ層が古墳時代後期～近世期の遺物包含層であることから、近世期前後に大規模な造成が行われたと考えられる。

古墳時代後期の土坑群は、遺物の出土も希薄でその機能や用途を明確にしえなかった。ただし、土坑4、7、8については埋土が明瞭に上下に分層でき、堆積状況が類似していることから、同じような機能を有する土坑群と推測される。